



時と文化を超えた出会い

過去から現在までの物語

この200年間、世界中で人々は大きな変化の波に翻弄されてきました。今、変化を経験している皆さんと同様に、フォートバンクーバーの住民やこの地を歩き交った人々も、変わり行く時代を生きていました。

バーバラ・リトル、国立公園局考古学者

何世紀にもわたって、悲劇と感動の物語が生まれてきた場所へ、ようこそ。1800年代の毛皮交易所(上)を中心に、欧州からの移民が上陸する前から現代に至るまでの人々の伝統と信仰を示す、考古学者が発見した遺物が、さまざまな物語を語ってくれます。

出会いと交易の場

交易所開設のはるか前から、この広大な台地には数千人もの先住民が暮らしていました。春には、さまざまな部族からさらに数千人が、交流と交易そして海から戻ってくる鮭を迎えるために、この素晴らしい地に集いました。病気や紛争があっても、砦や村が発展しても、この伝統は可能な限り続け

られました(右端、上)。この地はその後ハワイ、ヨーロッパ、カナダ、アメリカから来た人々と先住民が出会う交差点であり続けました。自ら望んで来た人もいれば、そうでない人もいました。

NPS / RICHARD SCHLECHT



スターク美術館/ポール・ケイン



ロイヤルオンタリオ博物館/ポール・ケイン



特に表示がない限り写真はNPS / FOWAの著作権です

クリキタット族のロッジ ポール・ケインは、1855年にフォートバンクーバー近くのロッジ(右)を描きました。クリキタット族の住居は、杉板などの材料を使用し、雨の多い

冬の間も乾燥と暖かさを保つことができます。また、季節ごとに食料を求めて移動するための持ち運び可能なロッジ(左)も描きました。

左から右: 石を矢じりや槍の先に加工作するには何時間もの作業が必要でした。**黒いパイプ**の石は、ブリティッシュコロンビア州の海岸沿いの島々から運ばれてきたと考えられます。

鳥の飾りは、沿岸部でパイプの持ち主を示すために使われていました。**交易に使われたビーズ**にはさまざまな形と色があり、中でも青色が人気色でした。

コインに穴を開けて装飾に使われました。考古学者が発見した破片をもとに、現代の鍛冶職人がこの**ビーバー用のわな**を再現しました。

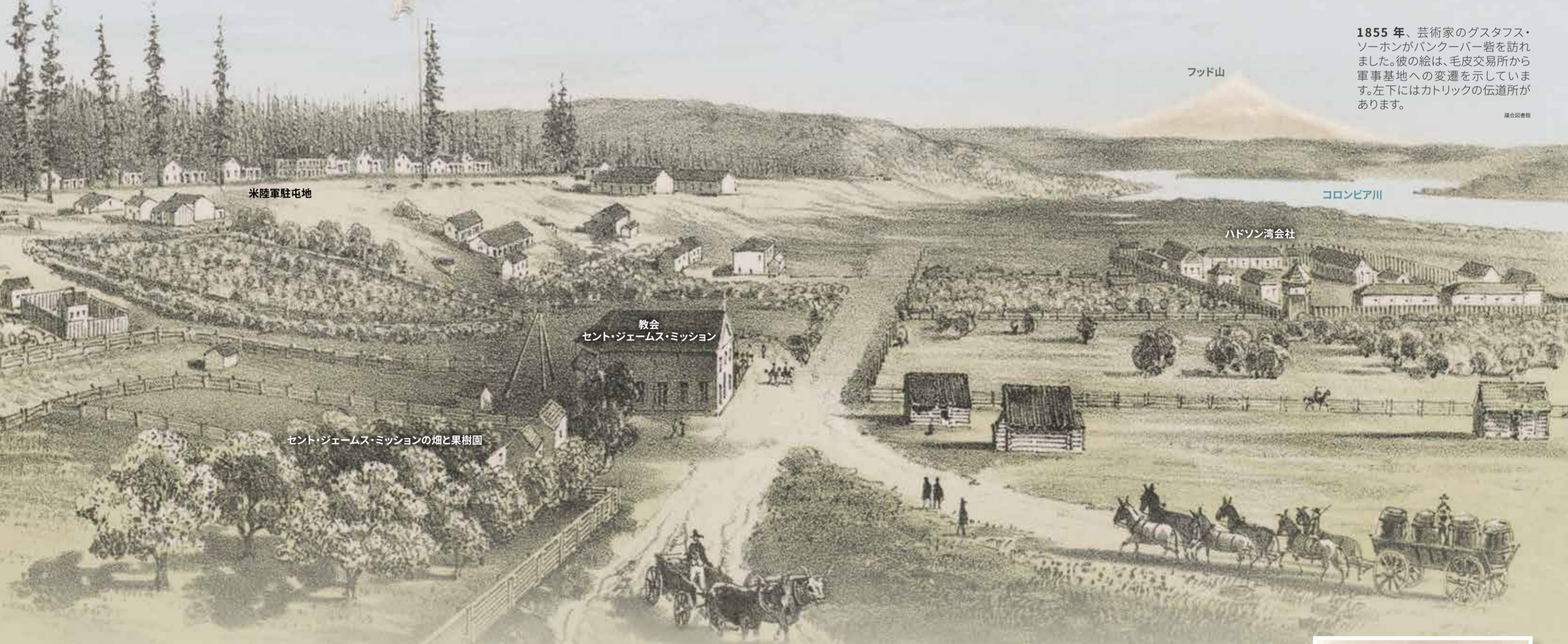
砦の店では、英国の高級陶磁器である**スポード**などの食器を扱っていました。地位や収入に関係なく、誰もがこれを使用していました。

砦で毛皮交易所を運営していたマルグリット・マクローリンとその夫のジョンは、文化の融合の象徴でした。マルグリットはオジブワ族とスイス人の血をひいており、ジョンはカナダ人でした。

野外学習の生徒が考古学者を手伝って遺物を発掘しています。学芸員のテレサ・ラングフォードは、「私たちが残したもののの中に私たちのアイデンティティを感じることができます」と話します。

先住民と新しい文化 右の名称は、歴史的資料から抜粋したものです。毛皮交易の拠点である、この砦を歩き交ったさまざまな文化を示しています。

キャスレメット カイクース チェホールズ チヌーク クラットソップ カウチン カウリツツ クリー ダレス イングリッシュ フレンチカナディアン ハワイアン、イロコイ カラマ カラプーヤ クラマス カラーム クリキタット メティス モーララ ニスカリー ネズ・パース ニピシング オカナガン ペンドオレイル クウィノルト スコティッシュ ジャスタス ネークス ノホミッシュ スポケーン スティキーン ティラムーク ユーマティラ ワラワラ ワスコ ウィッシュラム ウィラメット



1855年、芸術家のグスタフ・ソーホーンがバンクーバー砦を訪れました。彼の絵は、毛皮交易所から軍事基地への変遷を示しています。左下にはカトリックの伝道所があります。

国会図書館蔵

毛皮から戦闘へ

交易と軍隊の中心地

この豊かな土地に 1825 年に設立された、フォートバンクーバーは、多くの交易者でにぎわっていました。砦の建設に適した木々に囲まれ、川には多くのサケが遡上していました。1830年代後半に砦のチーフファクター(監督者)となったジョン・マクローリンは、オレゴン・レイルにやって来た移民に食料を提供しました。

その後、米軍がやってきて地元の秩序を維持し、アメリカ人の入植を支援しました。数十年にわたる先住民との戦いの間、この砦の刑務所には、戦闘での捕虜、居留地への移住を拒否した先住民の指導者や人々が収監されました。

ハドソン湾会社が 1860 年にこの砦を放棄する前にも、軍は家屋や建物を破壊しました。軍はパレードグラウンドを作り、農地を削って、数十棟の新しい建物を建てました。こうした変化は、それまでここで暮らした人々の文化や歴史を消し去りました。



右: 米国議会図書館蔵/ J. J. JARVIS, その他-NPS / FOWA



左から右: ここで見つかった多くの**ライフル**の薬きょうの一部。モリアーティ上等兵がメッセージを伝えるのに使った**ラッパ**。第 14 歩兵の兜を飾った**鷲**

のエンブレム。兵士の帽子の羽飾りにつけられた**柵の葉のエンブレム**。民間人のジェフ・スウィツラーが、偵察に使った遠望鏡。1898年

の米西戦争で闘った後、この駐屯地に駐留した、**バッファローソルジャー**として知られるアフリカ系アメリカ人の軍隊。

新しい世紀、新しい役割



戦争の準備

歩兵から飛行機へ

新世紀になり、世界を変える新しい技術、飛行機が登場します。1911年頃には、アクロバット飛行が行われて集まった観客を驚かせました。第一次世界大戦では、飛行機が戦闘に欠かせない武器になりました。飛行機を増産するため、米軍は伐採企業を買収し、数百万本のトウヒの木を伐採し

ました。一年足らずで、岩の広大な製材所(下)では、12万機以上の飛行機の製造に足る材木が生産されました。この大規模な戦争によって、運搬用トラックが導入されるなど、伐採産業は大きく変化しました。現在も、市内のピアソンフィールド空港では小型飛行機が離発着しています。公園内

の航空博物館には、初期の飛行機と航空史が展示されています。先住民から毛皮交易所、軍事基地、飛行場に至るさまざまな歴史を語り継ぐフォートバンクーバーは、1948年に国立史跡に指定されました。

上、パレードグラウンド

仕事が終わった後、製材部の兵士たちが指揮官の前でパレードを待っています。1918年11月11日の休戦記念日、第1次世界大戦終結を記念する日です。

下、製材所

労働者は工場横のテントに住み、木材を飛行機用に加工しました。第一次世界大戦での木材需要の高まりが、製材業に革命をもたらしました。



フォートバンクーバーの軍隊
左から右:1910年に郵便局や店の前でポーズを取る人々。1880年には、「PX(駐屯地内売店)」がここで導入されました。現在ではほとんどの米軍駐屯地にPXがあります。

製材所の労働者は、「伐採・製材業者の忠実な軍団ピン」を着用していたと思われ。この2人の陸軍看護師を含めて、戦時には2万人の看護師が従軍しました。

1920年代には、ピアソンフィールドの格納庫と滑走路が製材所になりました。

第7歩兵師団の兵士は、この襟章を着用していました。大恐慌時の失業対策プログラムである市民保全部隊(CCC)の参加者は、ここで

国有林での作業のための職業訓練を受けました。第二次世界大戦時、バンクーバー岩には多くの兵士や民間労働者がいました。当

時を再現して、女性の2つの主な仕事だった「船の溶接作業」と「従軍看護婦」の衣装を身に付けています。

2017年5月29日、パークレンジャーが1800年代と同じ場所で駐屯地旗を掲揚しました。式典や一部の祝日に掲揚されるこの旗は、数マイル離れた場所からも見ることが出来ます。

下 上空からの眺めを見れば、市民がこの公園を愛する理由がわかります。公園一帯があらゆるアウトドア活動やイベントに適しています。陸橋のすぐそばには川が流れており、晴れた日の景色は壮観です。



フォートバンクーバー国立史跡

今なお新しい発見が得られる場所

多様な文化の物語が明かされる場所へようこそ。数十年の歳月をかけた発掘調査や検証によってさまざまな遺物や物語が明らかになりました。公園を探索して、さまざまな文化があなた自身の歴史とどのように関係しているかを理解してください。

展示や映像で公園を知ることができるビジターセンターから始めましょう。公園のほとんどの施設は遊歩道でつながっています。ピアソン航空博物館では飛行機が展示されており、航空史を知ることができます。村では歴史を生き

生きと語るボランティアやレンジャーと話してください。公園内を横切る鉄道によって100年間分断されていた岩と水辺を陸橋が再び結びます。

公園を探索するときは、新しい発見がないか探してみてください。考古学者や学生、ボランティアが、この場所につむがれた多くの物語を掘り起こすために毎日ここで調査を行っています。フォートバンクーバーの歴史にあなた自身の経験を加えてください。

公園へのアクセス 州間高速道路5号線を、Mill Plain Boulevardで降り、East Evergreen Boulevardのビジターセンターへの標識に従ってください。州間高速道路205号線をWA14で降ります。WA14を西に約6マイル進み、州間高速道路5号線を北に進みます。Mill Plain Boulevardで降り、公園への標識に従ってください。

安全と規制 地面は凸凹があるので、注意して散策してください。滑ったり転んで怪我をしないようにしてください。お子様から目を離さないでください。すべての文化・自然資源は連邦法により保護されています。銃器の規制については公園のウェブサイトをご覧ください。

ご利用にあたって 公園では、施設、サービス、プログラムをすべての人にご利用いただけるよう努めています。詳細は、ビジターセンター、レンジャー、またはお電話でお尋ねいただくか、公園のウェブサイトを確認してください。

緊急時は911に電話してください

ソーシャルメディアでフォローしてください。

フォートバンクーバー国立史跡は、400を超える国立公園の1つです。国立公園の詳細については、www.nps.govをご覧ください。



マクラフリン・ハウス ジョン・マクラフリン邸は、フォートバンクーバー国立史跡の一部です。彼は毛皮交易所を数十年運営後に、ここで引退生活を送りました。1800年代以降、太平洋岸北西部にどのような影響を与えたかををご覧ください。この施設はオレゴン



州オレゴンシティ、フォートバンクーバービジターセンターから約30分です。公開時間が限られているので、必ず公園のホームページが電話で確認してから訪問してください。パンフレットは、施設または公園のウェブサイトです。

詳細情報
Fort Vancouver National Historic Site
612 East Reserve St.
Vancouver, WA 98661
360-816-6230
www.nps.gov/fova

National Park Foundation
Join the park community.
www.nationalparks.org

©GPO 2016... www.nps.gov/fova 複製許諾 再生紙使用